

科目名	カウンセリング演習Ⅱ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	西 村 喜 文						
開講年次	3	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	臨床心理学は、個人のよりよい適応や望ましい人格を意図して「その人がその人らしく生きていく」ための心理学的援助である。本講座では、カウンセリング演習Ⅰをふまえて、臨床心理学的援助について自らが体験しつつ臨床心理学の世界を深める。						
授業の 到達目標	1) 心理的援助について理解を深める 2) 心理療法の基本姿勢について理解する 3) 心理療法の基本的理論について深める 4) 遊戯療法について演習を通して理解する 5) 絵画療法について演習を通して理解する 6) コラージュ療法について演習を通して理解する 7) 箱庭療法について演習を通して理解する						
学習方法	カウンセリング技法を用いた演習を行い「自己のありよう（自己像）」について理解させながら、人間理解と対人関係の在り方について理解を深めさせる。						
テキスト及 び参考書等	参考書：「心とかかわる臨床心理」川瀬正裕他 ナカニシヤ出版 ・「心理・精神療法ワークブック」長尾博 誠信書房						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○	○	○	○			50
授業態度	○	○	○	○			10
受講者の発表	○	○	○	○			30
授業への参加度	○	○	○	○			10
その他	箱庭、コラージュ、絵画等の心理技法の演習を行う						
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	オリエンテーション						
第2週	心理的援助とは（援助の基本姿勢）						
第3週	心理療法の基本姿勢（ウォーミングアップ）						
第4週	心理療法の基本的姿勢（粘土との対話）						
第5週	心理療法の基本的理論（遊戯療法とは）						
第6週	心理療法の基本的技法（遊戯療法の実践）						
第7週	心理療法の基本的理論（芸術療法とは）						
第8週	心理療法の基本的技法（絵画療法）						
第9週	心理療法の基本的技法（絵画療法）						
第10週	心理療法の基本的技法（コラージュ療法）						
第11週	心理療法の基本的技法（コラージュ療法）						
第12週	心理療法の基本的技法（箱庭療法）						
第13週	心理療法の基本的技法（箱庭療法）						
第14週	心理療法の基本的技法（箱庭療法）						
第15週	レポート発表						
第16週							
備考	【授業外学修について】 各回終了後レポート課題を課するので、授業時のノート、資料を整理し提出できるようにしておく。						